

あとがき

<編集顧問> <編集委員>

伊藤鉄夫	糸満盛憲
青池勇雄	荻野利彦
小野啓郎	越智隆弘
古屋光太郎	菊地臣一
竹光義治	清水克時
山室隆夫	富田勝郎
矢部 裕	戸山芳昭
	守屋秀繁

<編集同人>

井形高明	田辺剛造
生田義和	田畑四郎
岩田 久	玉置哲也
岩本幸英	津山直一
小野村敏信	中村耕三
金田清志	野村 進
黒川高秀	馬場逸志
腰野富久	馬場久敏
榊田喜三郎	浜西千秋
酒匂 崇	廣谷速人
澤村誠志	佛淵孝夫
桜井 実	三浦隆行
杉岡洋一	室田景久
高岸憲二	吉川靖三
田島達也	

今月号の視座では、群馬大学・高岸憲二教授が「医師と患者のより良い関係について」持論を展開しておられます。医学の知識が増え、ちまたにあふれたことが医師と患者の関係を従来と全く違ったかたちに行っているようです。これは、ひとり医療、医学に限ったことではありません。

最近新しく文庫本になった梅棹忠夫氏の「情報の文明学」(中公文庫)を読みました。あらゆる社会で情報が過剰供給になると、これまでの歴史にはなかった新しい時代が生まれてくることが、すでに1963年に予見されています。人類の産業の歴史を三つに要約し、農業の時代、工業の時代、そして第三段階が精神産業あるいは情報産業の時代です。第三段階では、たとえば食事についても腹が減ったから食事をするという段階ではもはやなく、「なにか食べたい」というのは、食欲を満足させるだけの欲求からすすんで、味覚という感覚の充足をも欲しいという時代がくることだそうです。アルビン・トフラーが1980年に「第三の波」で述べたのもこれと同じような考えです。

現代の情報人間は昔の工業人間とは人間が変わってしまっており、医療もそういう人間を相手にした仕事なんだという自覚が必要です。情報が乏しくて、情報を握っていることが権威につながった時代は終わり、情報の消費者が情報を選択する、「わがままな患者」の時代になっています。このような時代だからこそ情報の質が問題になります。情報の消費者はより質の高い情報を選択するための助言を専門家に求めているといえます。新しい時代の整形外科医のありかたを考え、医師と患者のより良い関係を構築していくことは医学教育を担当する我々の使命だと思います。

今月号も珠玉の論文が満載されています。とくに「手術手技ー私のくふう」には、まだ評価が固まっていないが、新しい時代を見据えた、将来大発展する可能性のある手技が3つ紹介されています。

山室先生の「ついでである記」は韓国の慶州(Kyongju)の巻です。近いのにまだまだ遠い国です。私は、1997年から日韓合同整形外科シンポジウムの幹事をさせていたでいます。日本と韓国で交互に毎年開催される学会に、これまで4回出席し、回を重ねるごとに友人が増えていきます。韓国の友人は他の外国の友人に比べ、確かに「血は水よりも濃し」だと実感します。両国の整形外科医の輪がさらに広がるよう努力したいと思っています。

(清水克時)

臨床整形外科 (第35巻 第7号)

2000年6月25日発行 (毎月1回25日発行)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

定価(本体2,300円+税)

(配送料116円)

(2000年ぎめ予約購読料34,110円
(但し、増刊号・増大号を含む)(送料弊社負担))

E-mail: rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web http://www.igaku-shoin.co.jp

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3

電話 編集室直通 (03) 3817-5704(担当:北條・富永)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株)

電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社

電話 (03) 3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo ©2000, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

R (日本複写権センター委託出版物・特別扱い)

・ 本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き、禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。